

アンケートのまとめ(第46回「放送フォーラム」) 2012. 4. 1 事務局

回答は10通でした。参加者38名なので比較的回答が多かったと思います。

●この集会をどこでお知りになりましたか？

- 1、放送を語る会や、協賛団体からの連絡 3
- 2、友人、知人からの紹介 3
- 3、インターネット、各種メーリングリストなどの情報 3
- 4、新聞、雑誌からの情報
- 5、その他 ()

● 本日の集会の内容についてのご感想、ご意見

- ・ 制作者のきたない意見がひさしぶりに聞けました。若い大福さんのみずみずしい体験のすがすがしさに好感が持てた。死と医師との葛藤もよく読み取れた。大げさな題材でなくても深い会が開かれたこともよかったのではないかと思います。
- ・ 制作者—会場を司会がつなげてくれた良い会でした。制作者が裸にされるこのような企画に出席してくれた担当者に感謝。このような企画が一般的に行われることがNHKとしてできると、もっともっとNHKが身近な必要な存在として認められるのではないかと思います。
- ・ 制作者のみなさんのお話をいろいろ伺って意義深い時間を過ごさせていただきました。原発のことでは、科学の未熟さに話をふる前に科学のことが分っていないながら政治的・権力的力で大きくゆがめられてきたことをまず問題にすべきと考えます。東電の責任をたすことにNHKも取り組んでほしいです。(N・T)
- ・ 遊佐さんの扱いとその状況を知ることができてよかった。番組編集結果に至るまでのプロデューサー・ディレクター・アナウンサーの各々の方々のかわわりと思い、考えを直接うかがえたこともよかった。(Y・T)
- ・ 「こころの時代」E テレは貴重な番組と思う。ニュース報道は時間が短い。しかし、じっくり一人の専門家が心の内を語る番組は、見ていて相手の語りを納得してうなづける。梅原さん、柳田さん、岡部さんが然りと思う。視聴者との会話があればよいのだが。今日の集会は、チーフプロデューサー、ディレクター、アナウンサーとのコミュニティーが最高と思いました。(M・Y)
- ・ 何かを大きく主張するのではなく、しみじみと考えさせられる、番組の内容を話し合う・・・という場は大変ありがたかったです。大学教員(助産婦)という立場からも、かつては大学にいらした医師であるという岡部先生の生き方がベースにあり、在宅ケアがあって、震災でスタッフを亡くされた今このことを、ここまでつくらずに話される姿が放送されるということに番組の力を

感じました。いのちと向き合うのは、その時その場限りではなく、これからもずっと支えていきつづけるということが大切だということを経験されるのかなと思います。(K・Y)

- ・ 日本人の死生観を考える良い機会だと思いました。これから被災地の方々が元気に暮らしてゆける力になるために何が出来るか考えて行きたいと思いました。ありがとうございました。(A・Y)

- ・ 人は、その立場における最高のことをすべきだと教えられました。岡部さんはそれをなさっている方だと一。大福さん、山田さんの体験談によって、放送内容がぐっと深まったと思います。ありがとうございました。(M・M)

- ・ 今年の震災から益々“心と宗教”(宗教というより“信じる力”かな・・・?)が大切だと感じる事が多くなりました。TVという限られた時間の中で“何か伝えていく”ことは大変難しいのでしょうか。病気で死ぬこと、事故や災害で死ぬこと、戦争で死ぬこと、そして自殺など、“死ぬ”ということは(本人も周囲も)多様で、それぞれに合った“支え”があるのではないかと思います。哲学が大切なのだと思います。緩和ケアの専門家が居ても、最後は自分自身が信じられる“何か”を見つけることができるかどうかは、普段から考えておくこと、それは子どもの頃から考えておくこと(教育)が大事なのではないかと思います。(K・M)

- ・ 「いのちのつながりの中で」にひかれて参加しました。「自死者3万人が12年も続く現在」は「子孫のために=いのちつながり」のことを忘れていません。岡部さんの取材は、東北の現地に学ぶ取材であったことに魅力を感じます。大福さんの感性に感激!!

今、東北に残っているいのちつながりの記憶を取材する番組がほしい! 科学といいながら地震予知がありませんでした。石巻には、石波神社、釣石神社など、ここまで津波がくるぞという伝承がありました。参加型の祭りが多く残るように地域の団結の記憶が、地震を震災とはしない知恵だと思います。そんなことを学べる事が今必要と思います。津波てんでんこもそうですね。40年とは原発40年ですよ。いのちばらばらのつながりを感じます。

(F・H)

● 今後の「放送を語る会」の企画や運営についてのご要望、ご提案

- ・ 地道な題材での企画も、なかなか深まる会になりました。
- ・ ご発言の際に、どのような立場であるのかお話ししていただけるとありがたいです。
- ・ 放送としては、原発は今どんな状態なのか、これからどうなるのか教えて欲しいと思います。放射能被害はどのような結果を招くのか、対策可能なのか、検証可能なのか知りたいと思います。(A・Y)
- ・ 今までの路線で、なさってくださいませ。(M・M)

- ・ この会のことを初めて知りました。素晴らしい会だと思います！ またの機会がありましたら・・・本日はありがとうございました。(K・M)